

2025 年 11 月 4 日

報道関係各位

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会(JCSSA)

〒100-6208 東京都千代田区丸の内 1-11-1

パシフィックセンチュリープレイス丸の内(受付 13 階)

Tel: 03-6860-8254

<https://www.jcssa.or.jp/>

連絡先 Email: tmikanohara@jcssa.or.jp

AI とセキュリティへの取り組み状況に関する 調査研究中間報告(中小規模企業対象)

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会(会長 林宗治)は、2025 年 9 月から 10 月にかけて、AI とセキュリティへの取り組み、およびシステム基盤の整備状況について調査した。

最終報告書は 2026 年 3 月中旬に当協会ホームページにて発表予定だが、中間報告として中規模・小規模一般企業を対象とした調査結果の概要をここにお知らせする。

●調査対象企業:

従業員 350 人以下の一般企業 700 社、および当協会会員の顧客企業約 300 社(従業員 21～2000 人程度)。但し、会員顧客企業のデータは現在集計・分析中である。一般企業では、従業員 2～20 人の小規模企業 50%、21～350 人の中規模企業 50%の構成比をターゲットとした。

従業員数		2～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101～200人	200～300人	301人以上	平均
対象企業数									
中規模一般企業	350社			97	104	76	58	15	123.4人
小規模一般企業	350社	185	165						7.0人

●調査結果のポイント:

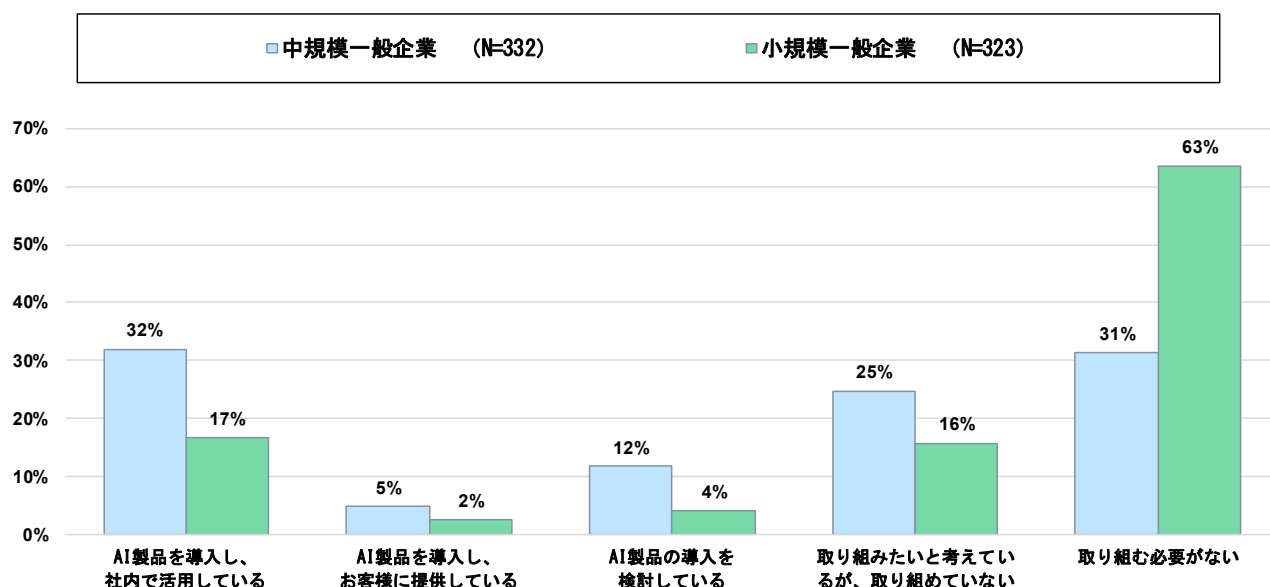
- 中規模の 32%、小規模の 17%が AI 製品を社内で活用
- 利用している AI サービス上位は「データ分析・予測」、「生成 AI」、「自動化」
- AI の今年度支出額は中規模の 8 割、小規模の 9 割が 1000 万円未満
- セキュリティ対策は中規模の 9 割、小規模の 8 割が実施または実施予定
- セキュリティ具体策では「セキュリティルールやポリシーの整備」が中規模で 8 割、小規模で 5 割
- セキュリティ対策支出額は中規模の 5 割、小規模の 8 割が 300 万円未満
- パソコンの OS 利用率は、中規模の 7 割、小規模の 6 割が Windows11
- タブレットの OS 利用率は、中規模・小規模ともに iOS が首位

中規模の 32%、小規模の 17%が AI 製品を社内で活用

「AI 製品を導入し、社内で活用している」と答えた中規模一般企業は 32%、小規模一般企業は 17%だった。

「取り組む必要がない」とした企業は、中規模一般企業が 31%、小規模一般企業が 63%で、2 倍以上の差が見られた。

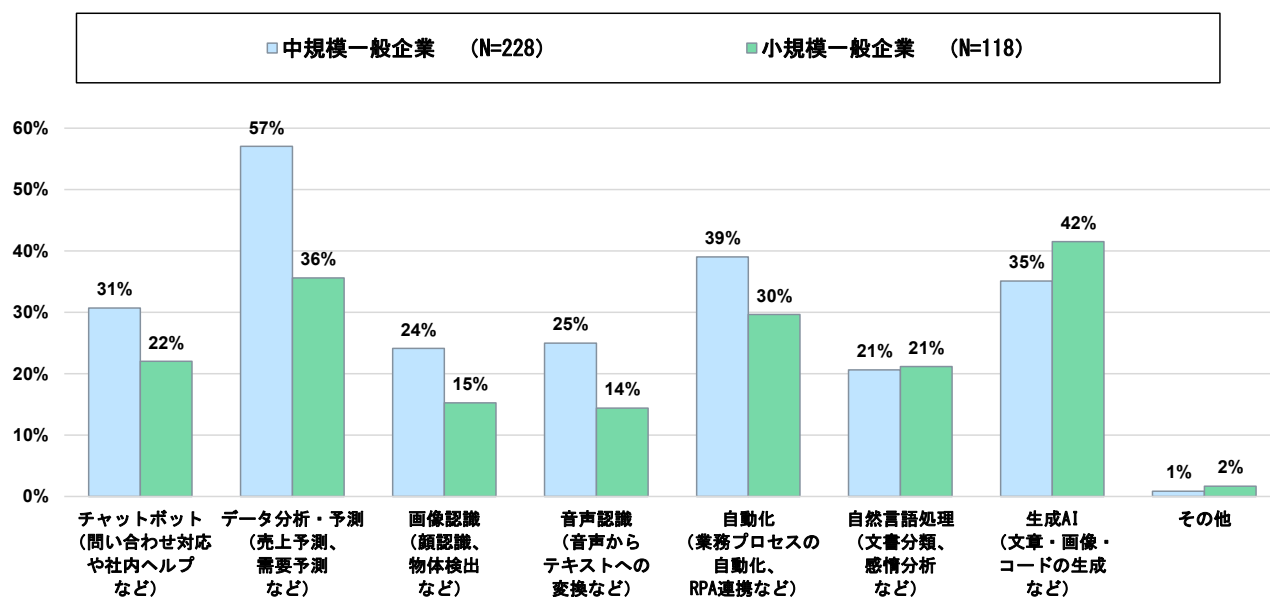
【AI への取り組み状況】（複数回答）



利用している AI サービス上位は「データ分析・予測」、「生成 AI」、「自動化」

利用している AI サービス上位は、中規模一般企業では「データ分析・予測」が 57%、「自動化」が 39%、「生成 AI」が 35%だった。小規模一般企業では「生成 AI」が 42%、「データ分析・予測」が 36%、「自動化」が 30%となっている。総じて「データ分析・予測」の利用割合が高い。

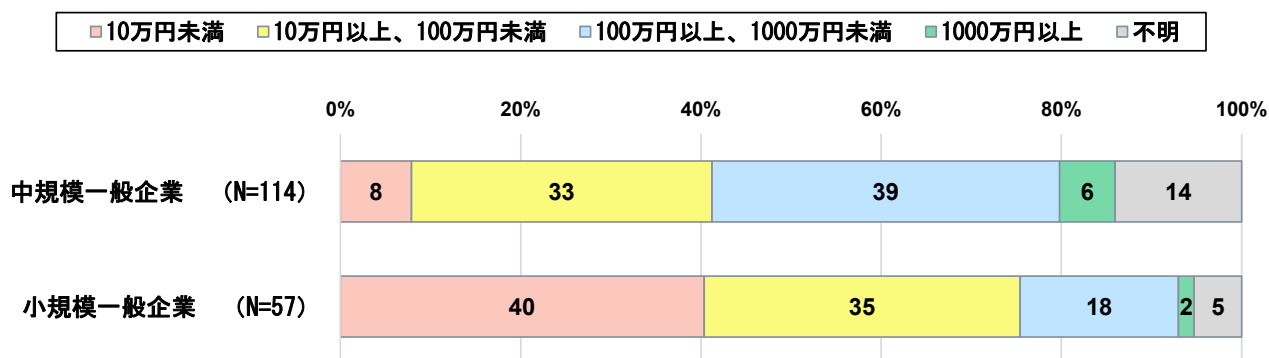
【利用している AI サービス】（複数回答）



AI の今年度支出額は中規模の 8 割、小規模の 9 割が 1000 万円未満

「AI の今年度支出額」を見ると、中規模一般企業の 80%、小規模一般企業の 93%が 1000 万円未満と回答。中規模一般企業は 100 万円以上 1000 万円未満が 39%、小規模一般企業は 10 万円未満が 40%を占めている。

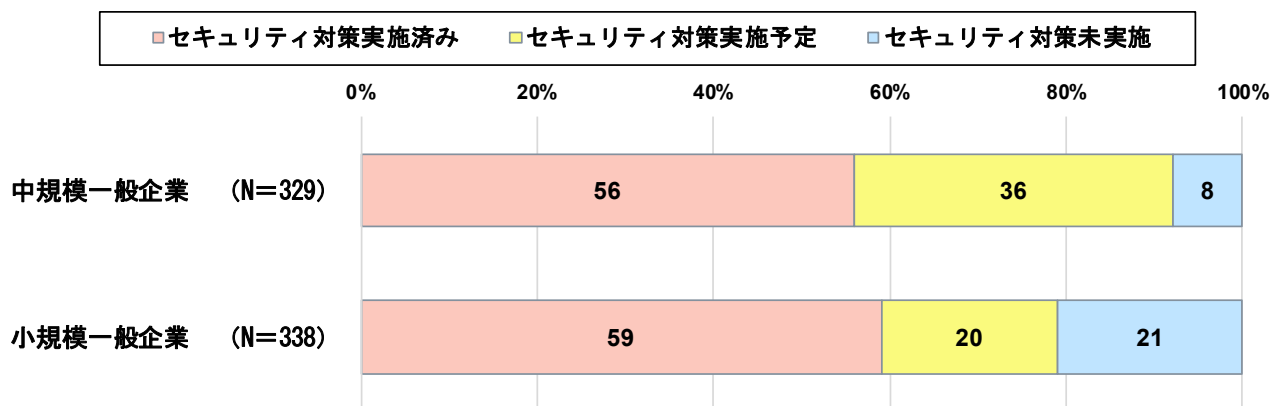
【AI の今年度支出額】（単一回答）



セキュリティ対策は中規模の 9 割、小規模の 8 割が実施または実施予定

中規模一般企業の 9 割、小規模一般企業の 8 割がセキュリティ対策実施済みまたは実施予定と回答した。中規模・小規模問わず、多くの企業がセキュリティ対策に取り組んでいる。

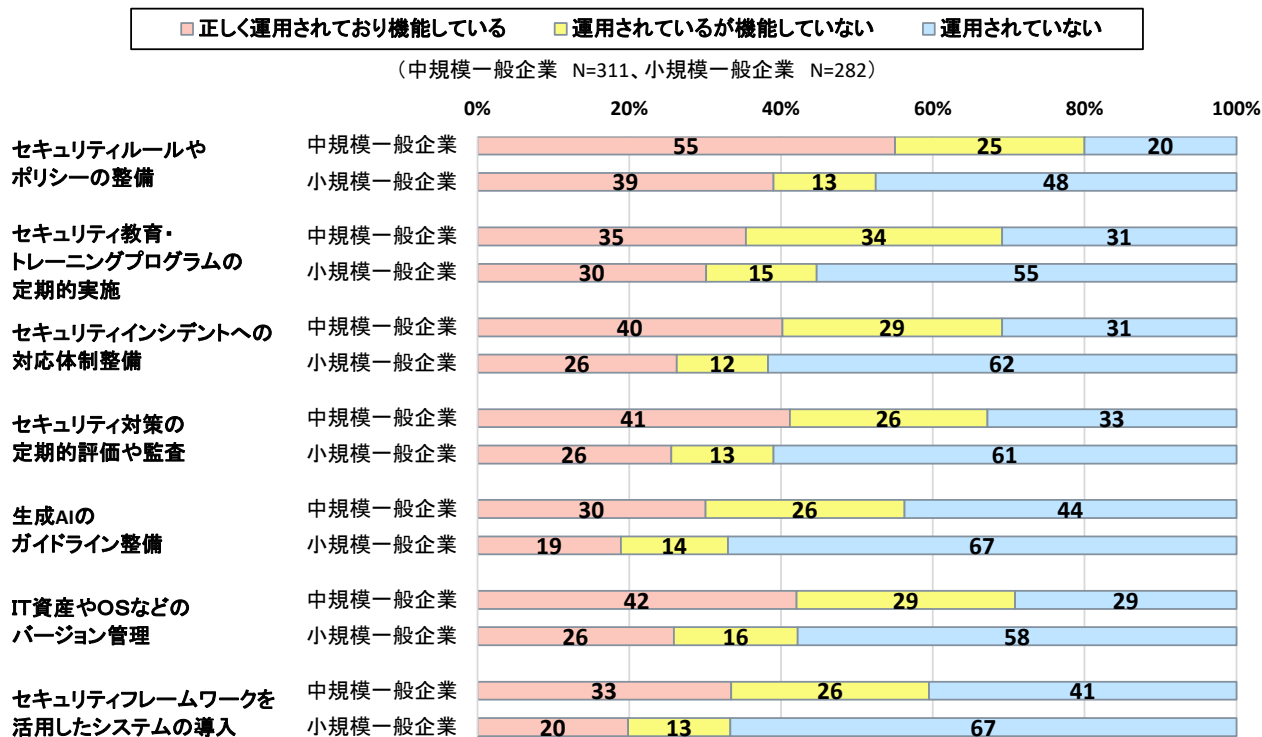
【セキュリティへの取り組み状況】（単一回答）



セキュリティ具体策では「セキュリティルールやポリシーの整備」が中規模で 8 割、小規模で 5 割

セキュリティ対策の具体的実施状況では、「セキュリティルールやポリシーの整備」を運用している中規模一般企業が 80%、小規模一般企業が 52%となった。一方、「生成 AI のガイドライン整備」では、中規模一般企業は 56%、小規模一般企業は 33%といずれも低水準だった。

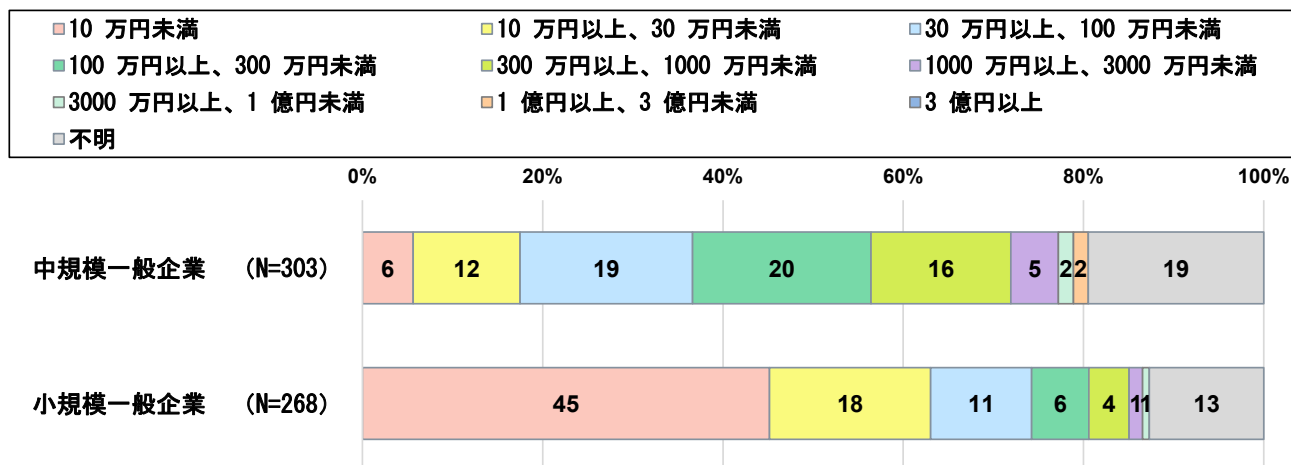
【セキュリティ対策の具体的実施状況】（単一回答）



セキュリティ対策支出額は、中規模の 5 割、小規模の 8 割が 300 万円未満

「セキュリティ対策の今年度支出額」を見ると、中規模一般企業の 57%、小規模一般企業の 80%が 300 万円未満と回答。なかでも小規模一般企業では 10 万円未満が 45%を占める。

【セキュリティ対策の今年度支出額】（単一回答）

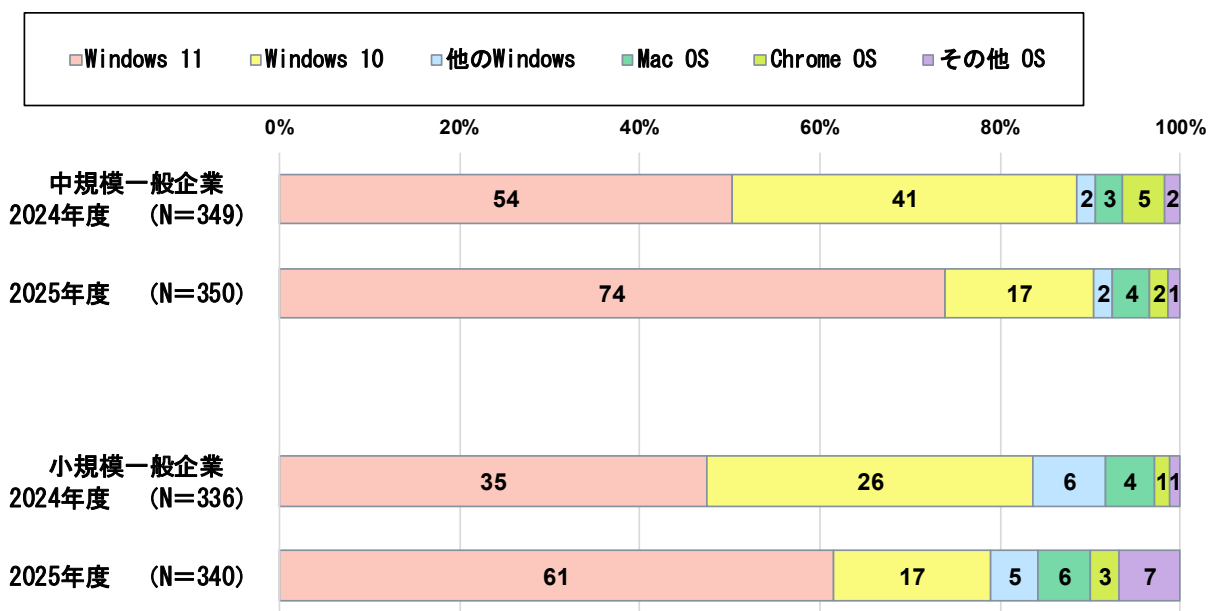


パソコンの OS 利用率は、中規模の 7 割、小規模の 6 割が Windows11

パソコンの OS 利用率は、Windows11 のシェアが中規模一般企業において 20 ポイント増加し 7 割超。小規模一般企業では 26 ポイント増加し 6 割超となった。なお、Windows10 のシェアはともに 17%である。

※調査結果は 9 月 22 日時点のもの

【PC の OS 別シェアの推移(台数ベース)】(自由記述)



タブレットの OS 利用率は、中規模・小規模ともに iOS が首位

タブレットの OS 利用率は、中規模一般企業において iOS のシェアが前年に比べ 16 ポイント増加しており、5 割を超えた。小規模一般企業では Android が 8 ポイント減、Chrome OS が 6 ポイント増と変化している。

【タブレットの OS 別シェアの推移(台数ベース)】(自由記述)

